

令和元年度事業報告書

I 令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 協会の概要、組織等

(1) 協会の概要

当協会は、関東及び静岡県の沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等レジャー用小型船に対する海難防止活動を実施するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展を図ることを目的として、事業計画及び収支予算に則り、事業活動を行っている。

(2) 組織

① 役員

理事 18名 (常勤1名)
監事 2名
顧問 3名
相談役 3名

② 職員 3名

③ 事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区本町4-43 A-PLCE 馬車道
TEL 045-201-7754 Fax 045-201-7758

④ 会員の状況(令和2年3月31日現在)

会員の種別	前年度末	入会	退会	前年比	現在数
団体会員	47	3	1	+2	49
個人会員	751	46	69	-23	728
賛助会員	33	6	2	+4	37
合計	831	55	72	-17	814

⑤ 海上安全指導員及びパトロール艇の状況(令和2年3月31日現在)

区分	前年度末	新規	指定取消	前年比	現在数
海上安全指導員	310	25	27	-2	308
安全パトロール艇	119	9	4	+5	124

2 事業報告

(1) 理事会、総会

① (みなし理事会)

平成31年4月18日(提案日 平成31年4月10日)

*平成30年度事業報告書及び収支決算報告書の承認に関する件

*平成31年度通常総会の開催の件

② (理事会)

令和元年度第1回理事会(令和元年5月22日開催)

*役員改選の件

*マリンコンパスに係る業務協定締結の件

*報告事項:現在までの職務の執行状況について

*その他

③ (総会)

令和元年度通常総会(令和元年5月22日開催)

*平成30年度事業報告書及び決算報告書の承認に関する件

*令和元年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件

*役員改選の件

*報告事項

・「謝金規程」制定の件

・「職員及び役員等の月俸基準」改正及び役員報酬決定の件

・「役員報酬及び費用に関する規程」及び「職員給与規程」改正の件

・その他

① (理事会)

令和元年度第2回理事会(令和2年3月13日開催)

*令和2年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件

*令和2年度通常総会開催日承認のためのみなし理事会開催の件

*報告事項

・小安協海岸局に関する件

・マリンコンパス事業の実施状況

・「東京オリンピックセーリング大会海上警戒ボランティア活動委員会」からの報告

・その他

(2) 各種委員会への参加

事務局	委員会等名称	出席者	回数
国土交通省関東運輸局	関東地区舟艇振興対策連絡会議	事務局長	1
横浜市	放置自動車及び沈没船に関する廃物判定委員会	事務局長	4 (2)
(公社) 日本海難防止協会	海運・水産関係連絡会議	会長	(1)
	全国海難防止団体等連絡調整会議	会長他	1
	全国海難防止強調運動実行委員会	会長	1(1)
	安全指導員制度構築に関する委員会	会長	2
東京湾海難防止協会	川崎港臨港道路航行安全検討委員会	会長	3
	新客船ふ頭及び新海面処分場建設工事等船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	東京港臨港道路南北線船舶航行安全対策調査検討委員会	会長	2
	新海面処分場建設工事等船舶航行安全協議会	専務理事	1(1)
	横浜港新本牧ふ頭整備に係る船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	海の安全運動推進連絡会議	事務局長	2
	海の安全運動推進連絡会議表彰審査委員会	事務局長	1
横浜港ボート天国推進連絡協議会	横浜港ボート天国推進連絡協議会総会	事務局長	1
	横浜港ボート天国実行委員会	事務局長	2
(公財)海技資格協力センター	評議員会	会長	2
東京都	東京港水域利用調整協議会	会長	3
	東京ベイ・クリーンアップ大作戦実行委員会	東京支部長	1
	目黒川航行マナー向上委員会	事務局長	2(1)
海上保安庁	水上オートバイの安全対策に係る意見交換会	事務局長	2
	ミニボートの安全対策に係る意見交換会	事務局長	(1)
合 計			42 回

新型コロナウイルスの関係で()は中止になった会議

(3) 海の安全運動 (全国海難防止強調運動)

実施年月日	内 容	備 考
令和元年度周年		年間を通じて展開
平成31年4月19日～5月6日	重点活動期間	ゴールデンウィーク
令和元年6月1日～6月31日	周知・広報月間	夏季重点活動期間へ向けて
令和元年7月1日～8月31日	重点活動期間	
令和元年7月16日～7月31日	海の事故ゼロキャンペーン	海難ゼロへの願い (全国)

(4) 海上安全活動（公益目的事業1-1）

① 海上安全指導員連絡調整会議

各支部の海上安全指導員等が参加し、航行の安全、海難防止対策について、連絡調整会議を開催した。

月	支部別	開催場所	参加人数
6	伊豆	下田ビューホテル	44名
	横浜	横浜防災基地	30名
	千葉	千葉港湾合同庁舎	18名
	横須賀	産業交流プラザ	35名
	東京	TOKYO ミナトリエ	31名
7	茨城	茨城海上保安部	9名
	しみず	清水海上保安部	25名
11	千葉外房	銚子海上保安部	5名
合計	8回		197名

② 海上保安官と海上安全指導員との合同パトロール

各支部会員、安全パトロール艇を使用して海上保安官との合同安全パトロールを実施、救命胴衣の着用やパンフレットを配布して航行の安全、海難防止等を指導した。

実施月	支部別
4月	伊豆（伊東）
5月	銚子
	横須賀（湘南）
7月	千葉（館山）
	しみず
	横須賀（久里浜）
	茨城
	伊豆（下田）
	東京
8月	茨城
11月	千葉
12月	東京
合計	12回

③ 海上安全指導員によるパトロール活動状況

平成31年1月～令和元年12月の間、海上安全指導員による小型船舶安全確保のため実施した活動状況

担当海上 保安部署	安全パトロール		訪船指導		安全教育	安全啓発	訓練参加 (行事を含む)	海難救助
	指導隻数	指導人数	指導隻数	指導人数				
茨 城	20	29	67	86	10	8	1	1
銚 子	34	46	18	19	5	3	5	2
勝 浦	3	11	30	63	4	6	3	2
千 葉	15	30	7	10	3	10	4	0
木更津	0	0	8	12	1	1	0	0
東 京	78	134	89	146	42	69	10	3
横 浜	89	129	128	169	33	27	24	5
横須賀	540	953	342	528	47	76	84	10
下 田	344	662	249	387	71	51	179	12
清 水	204	324	140	374	5	11	4	0
御前崎	128	14	251	12	15	39	14	0
計	1,455	2,332	1,329	1,806	236	301	328	35

- ④ マリンコンパス（情報通信技術（ICT）を活用した小型船舶の動静等情報把握）の普及協力
各イベント等の機会に、パンフレット 12,000 枚を配布し、普及に努めた。

(5) 海上安全講習会等（公益目的事業 1 - 2）

① 各支部海上安全講習会

海上保安官や海事専門家等を招き、会員及び小型船所有者等関係者に対して安全講習会を実施した。

月	支 部	開催場所・事業名所	参加人数
4	横須賀	ヴェラシスマリーナ	40 名
	横 浜	横浜ベイサイドマリーナ	46 名
	横須賀	サニーサイドマリーナ ウラガ	25 名
	千 葉	千葉オーシャンクラブ	20 名
5	東 京	夢の島マリーナ (安全フェステバル)	42 名
	横須賀	横須賀マリン協会	25 名
6	横須賀	協立マリンボートパーク	34 名
	伊 豆	伊豆小型船安全協会	44 名
	横 浜	横浜支部	40 名
	横須賀	葉山マリーナ	27 名
	千 葉	千葉支部	18 名
	千 葉	浦安マリーナ	45 名

	横須賀	横須賀支部	36名
7	横 浜	横浜ヨット協会	30名
	しみず	しみず支部	25名
	千 葉	寒川小学校（海の安全教室）	83名
	東 京	東京支部	35名
10	千葉外房	千葉外房支部	5名
12	横須賀	横須賀市立ボートパーク	16名
2	東京	ウルトラマリーナクラブ	58名
	伊豆	伊豆小型船安全協会	30名
合計	21回		724名

② 無線従事者養成課程講習及び航海実技講習

イ 船舶共通通信システムが整備され、国際VHF需要の高まりにより、これを促進するため無線従事者資格養成課程講習を開催している。

ロ 海技免状を取得して間がない方、航海の経験が無い方等を対象に、実習船を使用して東京湾内を航海して実技講習を開催している。

講 習 名	実施日・場所	受講者
無線従事者資格養成課程講習	6月1日・2日（横浜2日間）、9月8日・10月6日（沼津）、10月20日・11月17日（東京）、12月7日・8日（横浜2日間）、2月2日・23日（横浜）	170名
航海実技講習（昼間）	6月9日（横浜港）	2名
航海実技講習（夜間）	4月20日、8月31日、9月28日（東京港）	9名
航海実技講習（昼・夜間）	10月19日（東京港）	6名

(6) 広報活動（公益目的事業1-3）

- ① 横浜ボートフェア2019（台風19号のため中止）。
- ② 釣りフェスティバル2020に参加。会場において、チラシ、パンフレット等を配布して、海の安全確保について広報活動した。
- ③ 当協会会報誌「小安協ニュース」を6月、2月の2回発行
- ④ インターネットを利用し、ホームページ（<http://.shoankyo.or.jp>）にて航行の安全、海難防止などの情報を発信した。

(7) 無線電話運用の確立と普及活動（公益目的事業1-4）

- ① 国際VHF海岸局の機能強化（木更津、夢の島、横浜、湘南、熱海地域に安心サポートシステムの導入）

- ② 国際 VHF 利用者の増加を図るため、無線活用方法等について周知活動を実施し、普及・促進に努めた。

(8) 安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と促進（公益目的事業 2-1）

① 体験乗船会実施

各支部管内にて開催される各種イベント等に合わせ、子供たちを中心に体験乗船等を実施し、海洋レクリエーションの普及や海難防止向上に努めた。

月	支部別	協力イベント	参加人員
7	横浜	横浜港ボート天国	91 名
	横須賀	横須賀うみかぜカーニバル	100 名
	横浜	八景島マリンフェスタ	89 名
	横須賀	みうら・みさき海の駅フェスタ	86 名
	横須賀	深浦ボートパーク児童体験航海	37 名
	しみず	清水マリンフェスティバル・ヨット体験乗船会	多数
合計		6 回	403 名

(9) イベントへの協力（公益目的事業 2-2）

ボート天国や各種イベント開催に伴い実施されるレース等に際し、海上の航行の安全を図るため、安全パトロール艇や海上安全指導員等により監視警戒等実施した。

月	支部別	協力イベント
4	伊豆	海上花火大会（熱海）
5	伊豆	海上花火大会（熱海×2）
	東京	東京みなと祭り
6	東京	東京ベイ・クリーンアップ大作戦
	伊豆	海上花火大会（熱海×3）
		熱海伊東初島フルトリックヨットレース警戒
7	横浜	横浜港ボート天国 ディンギーヨットレース
	伊豆	海水浴場開き
		伊東マリンフェスタ
		マリンフェスタ熱海
		海上花火大会（熱海×2）
	横須賀	横須賀市うみかぜカーニバル
	しみず	海フェスタ静岡
		清水マリンフェスティバル・ヨット体験乗船会
		沼津遠泳大会
	東京	第 11 回スバル座カッパ・東京湾ヨットレース
	横浜	八景島マリンフェスタ
横須賀	みさき・みうら海の安全フェスタ	
千葉	たてやま海まちフェスタ 2019	
8	しみず	清水みなとまつり

		沼津千本浜トライアスロン大会
	横須賀	深浦ボートパーク児童体験航海
	伊豆	初島熱海間団体競泳大会
		海上花火大会（熱海×5、多賀、網代）
	江の島沖	東京オリンピックテストイベント警戒
9	千葉	みなと木更津うみ祭り
	伊豆	熱海市総合防災訓練
		海上花火大会（熱海）
横浜	2019 ヨコハマフローティングヨットショー	
10	横浜	東京湾大感謝祭 2019
		令和元年山下公園海底清掃大作戦
	東京	東京夢の島マリンフェスティバル
11	しみず	沼津合同救助訓練
12	伊豆	海上花火大会（熱海×2）
		にっぽん丸来港警戒
R2/1	横浜	釣りフェスティバル 2020
合計		47 回

(10) 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会への協力（公益目的事業2-2）

国家的事業である2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催に伴って、同大会における江の島沖ヨット等のセーリング競技に際して、同組織委員会からの当協会への要請を受け、競技会場の安全を図るため、海上安全指導員を中心とするコラボレータ（専門家ボランティア）として、会員50名が安全な競技のための警戒に協力することを予定していたが、新型コロナウイルスに伴い、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催が2021年7月に延期された。

なお、開催延期後においても当協会への同様の協力要請があるため、引き続き所要の対応を予定している。